



俳句作品集

第11回

ぎふ・関

全国子ども

俳句コンクール

2022

第11回ぎふ・関 全国子ども俳句コンクール  
2022

# 俳句作品集



関\*はもみん



## 目次

ご挨拶	3
選者紹介	4
小学生の部	9
入賞作品	14
奨励賞作品	22
特選選評	26
高橋尚子選評	27
入選作品	41
入賞作品	46
奨励賞作品	54
特選選評	58
高橋尚子選評	59
入選作品	71
入賞作品	76
奨励賞作品	84
特選選評	88
高橋尚子選評	89
入選作品	97
学校奨励賞	98
総評	102
学校別予選通過作品数	106
作品応募状況・入賞状況	107
令和四年度 関市子ども文化事業 委員会名簿	108
作品募集要項	110
広瀬惟然ってどんな人？ 惟然が住んでいた弁慶庵へ行こう！	110



## ご挨拶

第11回ぎふ・関 全国子ども俳句コンクール2022大会長

関市長 尾 関 健 治

関市は、日本のほぼ真ん中に位置し、清流長良川や関南アルプスといった豊かな自然に恵まれた風光明媚な地です。近年は、フランスの画家モネの名画「睡蓮」にそっくりな「モネの池」などが、SNSで注目を浴びています。また、世界三大刃物産地に数えられ、その歴史は七百余年も昔、日本刀の産地として隆盛を極めたことに始まり、刀鍛冶の技術は、刃物づくりに受け継がれ、「日本一の刃物のまち」として知られています。刃物の産地として名高 ibaかりでなく、松尾芭蕉の高弟「広瀬惟然」生誕の地でもあります。

「全国子ども俳句コンクール」は、平成十三年に第一回大会を開催して以来、このたび十一回目を迎えました。今回は新型コロナウイルスの感染拡大の影響がある中、例年の事業進行とは異なる形態で進めさせていただくこととなりました。しかしながら、デジタル化などその中で試みられた工夫や挑戦が、これからの芸術文化の発展につながることを期待しております。

俳句は、作者の見た風景や感動を五・七・五で詠む、世界で一番短い定型詩です。短い文字数の中に、子どもたちの日常のふとした瞬間や情景が詠み込まれています。このコンクールを通して、子どもたちの人間形成に大切な思いやりの心や、郷土の自然や文化に誇りを持つ心の育成につながることを切に願っております。

結びに、本事業の推進にご支援、ご協力いただきました選者の先生方、実行委員及び運営委員をはじめ関係者の皆様に深く感謝申し上げます、挨拶とさせていただきます。

# 選者紹介



小澤 實

昭和三十一年長野県生まれ。平成十二年「澤」創刊・主宰。句集に『砧』『立像』（俳人協会新人賞）『瞬間』（讀賣文学賞詩歌俳句賞）。著書に『万太郎の一句』『俳句のはじまる場所』（俳人協会評論賞）『日本文学全集 近現代詩歌』『名句の所以』『芭蕉の風景 上・下』（讀賣文学賞随筆・紀行賞）など。他に人類学者中沢新一との対談集『俳句の海に潜る』がある。俳人協会常務理事。讀賣新聞・東京新聞俳壇選者。角川俳句賞・星野立子賞選考委員。



權 未知子

昭和三十五年北海道余市郡余市町生まれ。  
『群青』共同代表。中新田俳句大賞、俳人協会評論新人賞、俳人協会賞、小野市詩歌文学賞受賞。  
著書に『カムイ』『權未知子集』『季語の底力』『言葉の歳事記』『食の一句』『季語、いただきます』などがある。  
俳人協会理事。日本文藝家協会、国際俳句交流協会会員。





神野 紗希

一九八三年、愛媛県松山市生まれ。俳句甲子園をきっかけに俳句を始める。  
二〇二〇年、桂信子賞。現代俳句協会副幹事長。聖心女子大・立教大講師。  
著書に句集『すみれそよぐ』、ジュニア向け『俳句部、はじめました』他。



清水 青風

昭和十八年 岐阜県関市生まれ。  
昭和五十五年 「雲母」入会、飯田龍太に師事。第八回雲母選賞受賞。  
平成二十四年 個人誌「流ryu」。  
句集『午後の位置』、評論集『飯田龍太は森である』。  
NHK学園俳句講座講師、NHK名古屋文化センター俳句講座講師、  
ユーキャン俳句講座主任講師、中部学院大学市民講座講師ほか。

## 予選選者

### 若井新一

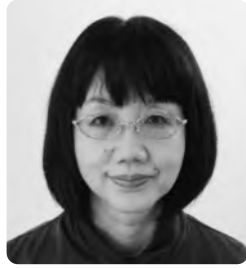


昭和二十二年 新潟県南魚沼市生まれ。  
昭和五十四年 目崎徳衛（志城柏）、主宰「花守」にて作句開始。  
平成十年終刊まで会員。  
昭和五十六年 「狩」入会、鷹羽狩行に師事、終刊まで同人。  
平成九年 第四十三回角川俳句賞受賞（早苗饗）。  
平成十九年 宗左近俳句大賞受賞（第三句集『冠雪』）。  
平成二十六年 第五十四回俳人協会賞受賞（第四句集『雪形』）。  
令和元年 「狩」終刊、片山由美子主宰「香雨」同人参加。  
句集『雪意』『雪田』『冠雪』『雪形』『風雪』。  
著書「クイズで楽しく俳句入門」。  
「香雨」同人、社団法人俳人協会幹事、日本文藝家協会会員、  
日本現代詩歌文学館振興会評議員。  
新潟日報ジュニア文芸「俳句」選者。  
NHK学園俳句講座講師、ユークキャン俳句講座主任講師ほか。

### 名和永山



昭和二十四年 岐阜県大垣市生まれ。  
平成二十二年 句誌「和」NAGOMIを創刊。  
平成二十五年 「未来図」入会、鍵和田祐子に師事。  
平成二十七年 「未来図」同人。  
令和二年 「未来図」終刊、「磁石」同人参加。  
句集『輪中』。  
「磁石」同人、俳人協会会員、俳文学会会員。  
大垣「奥の細道むすびの地俳句協会」会長。  
「芭蕉蛤塚忌全国俳句大会実行委員会」副会長。  
大垣市文化連盟理事。  
大垣「奥の細道むすびの地 俳句ポスト」選者。



横田 欣子

昭和三十年 長野県生まれ。

昭和五十四年 「雲母」入会、飯田龍太に師事。

平成四年 「白露」創刊同人。

平成二十六年 「円座」同人。

句集『風越』。

NHK学園俳句講座講師。

瀬戸市文芸「窯火」俳句選者。現代俳句協会会員。



小森 広司

昭和二十三年 岐阜県郡上市生まれ。

昭和五十三年 「狩」入会、鷹羽狩行に師事。

平成四年 狩座賞受賞。

平成五年 「狩」同人。

平成十年 句集「茸狩」。

平成二十九年 「狩」弓賞受賞。

平成三十一年 「香雨」同人参加。

令和元年 句集「家族」。

公益財団法人俳人協会会員。





## 山崎満世

昭和二十年 三重県津市生まれ。  
昭和五十三年 「雲母」入会、飯田龍太に師事、「雲母」同人。  
平成二年 NHK学園俳句講座講師（二十四年迄）。  
平成四年 第十六回雲母選奨受賞。「白露」創刊同人。  
平成二十五年 「郭公」創刊同人。  
令和四年 郭公十周年五十句大賞受賞。  
句集「水程Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」鑑賞文「飯田龍太の詩情」、津市市民文化俳句選者、  
三重県高校連合文芸部俳句講師、斎藤拙堂顕彰会理事俳句選者、  
三重俳句協会理事。



## 辻 恵美子

昭和二十三年 岐阜県生まれ。  
昭和四十五年 「風」入会、沢木欣一に師事。  
昭和五十四年 「風」新人賞受賞。  
昭和五十七年 風賞受賞。  
昭和六十二年 第三十三回角川俳句賞受賞。  
平成十四年 「梅檀」創刊、主宰。  
著書「句集『鶉の唄』『萌葱』『帆翔』自註『辻恵美子集』」  
細見綾子俳句鑑賞「泥の好きなたつばめ」  
公益社団法人俳人協会評議員、同岐阜県支部顧問、日本文藝家協会会員、  
日本詩歌文学館振興会評議員、岐阜県文芸祭専門委員、  
岐阜県俳句作家協会選者、岐阜市文芸祭選者、  
丹波青春俳句祭細見綾子賞選者、俳人協会俳句大賞選者、  
大垣蛤塚忌全国俳句大会選者

# 小学生の部



# 惟然大賞

花火してけむりがかおにぶつかった

岐阜県大垣市立小野小学校  
三年 内藤みさき

# 高橋尚子特別賞

しかられたすべり台からにじを見る

岐阜県関市立南ヶ丘小学校 三年

折本辰平

こたつもぐり動かぬねことにらめっこ

岐阜県関市立博愛小学校 五年

岩田萌愛

秋めくやほどよいこげのたまご焼き

東京都江東区立第六砂町小学校 六年

山川蒼乃

# 優秀賞

プールの後ぼくの体は抜けがらだ

神奈川県秦野市立南小学校 五年

諸田和真

かけっこでちょうちよになってごーるする

愛知県みよし市立緑丘小学校 一年

高橋悠人

お兄ちゃん大人になって帰省した

岐阜県関市立旭ヶ丘小学校 五年

大澤百華

ゆきがつせんあててしまったせんせいに

岐阜県関市立桜ヶ丘小学校 三年

いけばかんだ

すぐにげるうずらのせわはたいへんだ

岐阜県関市立武芸小学校 一年

うかいゆうし

ヨボヨボのねこがねている夏ざしき

岐阜県恵那市立中野方小学校 五年

鷺見沙綾

タンチヨウもなくとやっぱり白い息

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

織田望夢

ラツパみために音出せそうなゆりの花

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年

竹崎世那

夏空に空手の気合いひびかせる

東京都江戸川区立南篠崎小学校 三年

吉野瑛士

秋めいてテスト用紙の白さかな

東京都江東区立第六砂町小学校 五年

市川郁実



## 奨励賞

木から落つ雨に打たれた空蟬が

岐阜県関市立富岡小学校 五年

井川 龍賢

ちりちりとせんこうはなびふたつあり

岐阜県関市立富岡小学校 五年

大澤 愛優奈

水と自信つかんで進むバタフライ

東京都目黒星美学園小学校 四年

小川 幸人

花冷えや片目しかないだるまさん

愛知県愛知教育大学附属名古屋小学校 五年

松下 楓

夏祭り心一つの鼓笛隊

岐阜県関市立安桜小学校 六年

伊藤 快晟

つないだ手おぼけやしきもこわくない

岐阜県関市立安桜小学校 二年

いぬい あかり

初めてのとびこみできた川遊び

岐阜県関市立下有知小学校 四年

木 俣 奏 乃

クワガタだはさむないたいおれのゆび

岐阜県関市立下有知小学校 五年

山 田 詞 陽

なつやすみかぞくでいった父の町

岐阜県関市立金竜小学校 四年

望 月 かれん

海の日もしごとに行ったおとうさん

岐阜県関市立上之保小学校 二年

加 藤 優 芽

メロン切るきらつと光る半分が

岐阜県関市立上之保小学校 三年

河 合 悠 大

夏休みあゆのしおやき丸かじり

岐阜県関市立瀬尻小学校 四年

野々村 空 河

すいそうに金魚を入れて星のよう

岐阜県関市立瀬尻小学校 三年

村 せ 太 一

花がらの少しきつめのゆかたです

岐阜県関市立瀬尻小学校 五年

小 林 陽 菜

黒板に書かれた言葉夏休み

岐阜県関市立瀬尻小学校 五年

植 村 進 羽

向日葵のようにはいかぬ我が恋よ

岐阜県関市立倉知小学校 六年

辻 空

清流でかがやくあゆとおよぐぼく

岐阜県関市立田原小学校 四年

西 蘭 一 翔

サンガラスパパだけいいな僕もほしい

岐阜県関市立田原小学校 四年

田 村 雅 輝

かき氷あなたはどんな味がすき

岐阜県関市立田原小学校 三年

渡 邊 真 夕

ボールけるもう暑の日差しうけながら

岐阜県関市立田原小学校 五年

安江悠成

セミの声うるさい姉といい勝負

岐阜県関市立南ヶ丘小学校 五年

山本小百合

にいちちゃんとサイクリングのあきのまち

岐阜県関市立博愛小学校 三年

いぬい千晴

さあおようごうおぼれかけたらいぬかきだ

岐阜県関市立富野小学校 三年

吉田悠人

天日干し梅干し一つつまみ食い

岐阜県関市立富野小学校 五年

竹智颯太

かまえるが流しそうめんいってしまう

岐阜県関市立富野小学校 六年

中嶋心優

かなへびがタイヤのしたにかくれてた

岐阜県関市立武儀小学校 二年

土やあやと

すいかわり右よ左よまつすぐよ

岐阜県関市立武芸小学校 三年

宮田和胡

ブルーベリーことこにこむ黒しんじゆ

岐阜県岐阜市立三輪北小学校 六年

笠井悠衣

先生がおこるとこわい梅雨ぐもり

岐阜県恵那市立中野方小学校 三年

長谷川治樹

火の神に足がふるえるキャンブだよ

岐阜県多治見市立小泉小学校 五年

藤田葵衣

暑い日にぐんてををつけて地引きあみ

岐阜県多治見市立小泉小学校 五年

濱岡陽都

ハードルをとんですいかのような顔

岐阜県多治見市立精華小学校 五年

高橋結慈

大仏は暑い時でも同じ顔

岐阜県多治見市立養正小学校 六年

梶田健人

だんご虫わたしが見たらまるまった

岐阜県多治見市立養正小学校 二年

水のみ月

さかあがりのコツがつかめた夏休み

岐阜県大垣市立小野小学校 二年

よしだかい

虫めがね小さい春を見つけたぞ

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

田原寅弘

サワガニが石のすきまでケンカする

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

阿佐海希

寒い日は心をもやすカレー食べ

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

山本鋼牙

春風の宅急便がやってくる

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

塚原瑠唯

水たまりのぞいてみたらにじがある

高知県土佐市立高岡第一小学校 三年

ふじ田かほ



きらきらと山のかたちのかきごおり

高知県土佐市立高岡第一小学校 三年 野 せ はるか

夕焼けは地面明るく照らしてる

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 吉 本 清 孝

五百びきがゆれる四万十こいのぼり

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 片 岡 千 瑛

雷や地球が腹を空かせてる

三重県伊勢市立御菌小学校 三年 藤 田 流 歌

セミのおうえんまめできるまで草むしり

東京都江戸川区立南篠崎小学校 四年 廣 瀬 陽 輝

金もくせいつかれたときにかいでみる

東京都江戸川区立南篠崎小学校 三年 し 水 はくと

新涼や紺の校帽胸をはる

東京都江東区立第六砂町小学校 六年 鈴 木 希

新涼やげんかん先に見ないくつ

東京都江東区立第六砂町小学校 五年 相生花

白かべにがびょうの穴の天の川

東京都江東区立第六砂町小学校 五年 高橋美心

ランドセルあおいちきゅうがはいるかな

福岡県福岡雙葉小学校 一年 佐藤絢音

# 選 評

## 特 選

### 小 澤 實 選

花火してけむりがかおにぶつかつた

岐阜県大垣市立小野小学校 三年

内 藤 みさき

〔評〕 庭で花火をしていると、花火から出たけむりが、顔にかかりました。「ぶつかつた」という表現に、驚きがよく出ています。初めての花火だったかな。

こたつもぐり動かぬねことにらめっこ

岐阜県関市立博愛小学校 五年

岩 田 萌 愛

〔評〕 こたつの中にもぐり込んで、中に入って動かない猫とにらめっこをしているということです。中が明るく灯る、電気こたつであることもわかりますね。

夏空に空手の気合いひびかせる

東京都江戸川区立南篠崎小学校 三年 吉 野 瑛 士

〔評〕 夏の空の下、空手の練習をしています。気合いを込めた声を出しているのでしょうか。「ひびかせる」ということばから、集中しているのがわかります。

## 特選

權 未知子 選

秋めいてテスト用紙の白さかな

東京都江東区立第六砂町小学校 五年 市川 郁 実

〔評〕 まず、季語がいい。まだ真つ白な「用紙」を前にいささか心細くなっている作者が見えてきそう。

水と自信つかんで進むバタフライ

東京都目黒星美学園小学校 四年 小川 幸 人

〔評〕 たくましく泳ぐ姿が見えるようです。「水」だけではなく「自信」もつかんでいる作者がすてき。

火の神に足がふるえるキャンプだよ

岐阜県多治見市立小泉小学校 五年 藤 田 葵 衣

〔評〕 キャンプファイヤーなのでしょう。中七の「足がふるえる」がほほえましい。

## 特選

## 神野紗希選

かけっこでちようちよになってごーるする

愛知県みよし市立緑丘小学校 一年 高橋 悠人

〔評〕

かけっこですいすい駆けて、風に乗った気持ちよさを、「ちようちよになった」ととらえた見立てが軽やかです。蝶という小さな命への、大いなる共感がベースにあるからこそ。

しかられたすべり台からにじを見る

岐阜県関市立南ヶ丘小学校 三年 折本 辰平

〔評〕

叱られたほうにも思いはあるけれど、うまく言葉にできません。もやもやを抱いて避難する場所として、滑り台が切なく納得。虹が、心を少し軽くしてくれたのだとしたら、よいのだけれど。生活の中の小さな転換点として、自然に目をやることの意味、あります。

ランドセルあおいちきゆうがはいるかな

福岡県福岡雙葉小学校 一年 佐藤 絢音

〔評〕

ランドセルに、なんと青い地球を入れようと考えてるなんて！ 大胆な発想に思わず笑みがこぼれます。地球を、日常の親しいものとしてとらえる感覚も、頼もしいかぎりです。

## 特選

## 清水青風選

かけっこでちようちよになってごーるする

愛知県みよし市立緑丘小学校 一年 高橋 悠人

〔評〕

着順を気にせず走りきった気分を「ちようちよ」で示しているのが良いですね。

お兄ちゃん大人になって帰省した

岐阜県関市立旭ヶ丘小学校 五年 大澤 百華

〔評〕

大学生になったお兄さんでしょう。それでも「お兄ちゃん」と言う呼び方が兄弟感を示しています。

すいかわり右よ左よまっすぐよ

岐阜県関市立武芸小学校 三年 宮田 和胡

〔評〕

目かくしされた人はなかなか指示通りには動かないもの。その点をうまく表現してある作品です。



高橋尚子選

《小学生の部》

しかられたすべり台からにじを見る

岐阜県関市立南ヶ丘小学校 三年

折本辰平

【評】 叱られて落ち込む姿と虹が出て気持ちが晴れる様子。そんな気持ちの変化と姿が浮かび上がる1句です。

秋めくやほどよいこげのたまご焼き

東京都江東区立第六砂町小学校 六年

山川蒼乃

【評】 秋の気配を感じる季節にお弁当を持ってどこかにいくのかな。たまご焼きの匂いが漂ってくるようです。

こたつもぐり動かぬねことにらめっこ

岐阜県関市立博愛小学校 五年

岩田萌愛

【評】 子どもの頃に寒くてこたつにもぐったことも、必ず指定席のように当たり前にいるねこと一緒になることも、私自身思い出しました。一番暖かい場所をお互いにらめっこしながら譲らない姿が微笑ましいです。

# 入 選

## 【小学生の部】

バラの花切れば切るほど花咲かす

咲き遅れ朝顔真つすぐ空を向く

筆算のうら紙ヒコーキ夕焼けへ

やまびこさん自分の言葉を言ってごらん

琉球の世界いさんの赤とんぼ

たんじょう日なつ休みのさいしよの日

せみもこまもげんきにひびく王手飛車

暗い夜町が花火に照らされる

ゆめの中もみじのような空の色

風すずし木かげがゆれて帽子とぶ

愛知県名古屋市立大和小学校 三年

櫻井 紬

石川県金沢市立小坂小学校 五年

杉本 賢太郎

茨城県つくば市立竹園東小学校 四年

伊牟田 珠加

茨城県つくば市立竹園東小学校 四年

伊牟田 珠加

沖縄県豊見城市立豊崎小学校 三年

川崎 航弥

神奈川県秦野市立南小学校 二年

諸田 真奈

岐阜県養老郡養老町立広幡小学校 一年

安田 清流

岐阜県関市立富岡小学校 五年

石田 誠

京都府京都市立朱雀第三小学校 四年

小林 かのん

愛知県愛知教育大学附属名古屋小学校 五年

谷口 綾

家庭科でボタンをつけた初桜

夏空の黒い雲裂く光の矢

ひまわりの見つめる先は晴れわたり

西日さす本町を行く鼓笛隊

かさなるよおきようのリズムセミのこえ

顔よりもでかいメロンをしゅうかくだ

つりざおのさきでおさかなきらめいた

サングラスどこをみているパパのかお

さくらんぼふたりでたべてなかなお

かきごおりはじめてたべたきっさてん

かえりみちたんぼにはまるなつまつり

れいとうこいろとりどりのあいすたち

りんごあめちよっとほろにがなつまつり

愛知県愛知教育大学附属名古屋小学校 五年

富重直

愛知県愛知教育大学附属名古屋小学校 五年

古澤彰那

岐阜県関市立旭ヶ丘小学校 五年

加藤結衣

岐阜県関市立安桜小学校 六年

佐藤照大

岐阜県関市立安桜小学校 二年

もりもとはると

岐阜県関市立安桜小学校 四年

北村柊花

岐阜県関市立安桜小学校 三年

さいとう ひな

岐阜県関市立安桜小学校 一年

ひろせ りさ

岐阜県関市立安桜小学校 一年

いわた りさ

岐阜県関市立安桜小学校 一年

いとうてんしん

岐阜県関市立安桜小学校 一年

ぶま よしひろ

岐阜県関市立安桜小学校 一年

いそべ せな

岐阜県関市立安桜小学校 一年

やすだ ちさ

もぐつたらさかながみえたかわあそび  
 はじめてのおぼけやしきでこえかれる  
 すいかわりみんなのえがおとりもどす  
 おとうとのみずしぶきうけやりかえす  
 宿題は鳴くセミたちの手も借りたい  
 火をまきでたいて体がぼかぼかに  
 ゆうやけにひぐらしがなくみなかえる  
 鍾乳洞友とすずしく魚つり  
 あゆたべにみんなでいこうほらどまで  
 あつい日はねこたちゆかでのびている  
 赤あかとかがり火見えたおせうかい  
 たんぼぼがふわふわとぶよぼうけんだ  
 そうめんがつるつるすすむ午後1時

岐阜県関市立安核小学校 一年

ふじたはくえい

岐阜県関市立安核小学校 一年

もとはしけいじ

岐阜県関市立安核小学校 一年

おきたそうせい

岐阜県関市立安核小学校 一年

はば すずまさ

岐阜県関市立下有知小学校 六年

加藤 壺 埜

岐阜県関市立下有知小学校 六年

辻 花 心

岐阜県関市立下有知小学校 三年

松本 伍 哲

岐阜県関市立下有知小学校 五年

山本 よしひで

岐阜県関市立下有知小学校 五年

竹市 莉 乙

岐阜県関市立下有知小学校 五年

牛丸 愛 花

岐阜県関市立金竜小学校 二年

宮本 友

岐阜県関市立金竜小学校 四年

大くわ 陽まり

岐阜県関市立金竜小学校 三年

酒い田 ゆうと

みずてつぼういっばいうたれてげんきでた

岐阜県関市立金竜小学校 一年

足立 郁太

かみひこうきやねまでとんだなつやすみ

岐阜県関市立金竜小学校 一年

やまぐちむつと

たいようとえがおまぶしいみずあそび

岐阜県関市立金竜小学校 一年

藤井 結衣

かぞくしゃしんどのかおみてもマスクだな

岐阜県関市立金竜小学校 一年

吉村 優陽

せみの声めざましよりも目がさめる

岐阜県関市立金竜小学校 六年

片桐 來夢

シャボン玉とんだむこうにこいのぼり

岐阜県関市立金竜小学校 三年

やすだ りんか

くわがたもねっちゅうしょううにきををつけて

岐阜県関市立金竜小学校 一年

さとう たはる

大かまきり網戸をつかみ夕立ゆく

岐阜県関市立桜ヶ丘小学校 六年

吉野 羽奏

こげている食パンみたいな夏の肌

岐阜県関市立桜ヶ丘小学校 六年

矢野 耀菜

人類の最大のミス温暖化

岐阜県関市立桜ヶ丘小学校 五年

坂井 奏多

ゆかたきてちよつとてれるな見ないでよ

岐阜県関市立桜ヶ丘小学校 四年

沖村 波香

津保川に光る宝石鮎の腹

岐阜県関市立上之保小学校 六年

加藤 望

あまごたちさんらんいそぐ夏の川

岐阜県関市立上之保小学校 四年

河合 亮弥

あたたかいかぜをもとめてつばめとぶ

岐阜県関市立上之保小学校 四年

長谷部 凜 乃

あじさいにはげしい雨をぶつつけて

岐阜県関市立上之保小学校 四年

波多野 友 真

顔ほどのひまわりを見て勇気わく

岐阜県関市立上之保小学校 五年

林 芽 花

こたつつけあったかくなるまでふとんかぶる

岐阜県関市立瀬尻小学校 六年

平 井 そわ香

ながらがわみずがきれいだあゆもいる

岐阜県関市立瀬尻小学校 四年

八 代 航 太

たん生日思い出すのは母の写真

岐阜県関市立瀬尻小学校 三年

小 森 れいか

しもばしらあたらしくつくさくさくと

岐阜県関市立瀬尻小学校 一年

長谷川 ちひろ

カナヘビが狙い定めて大ジャンプ

岐阜県関市立倉知小学校 六年

羽田野 蒼 空

あまがえるはつばのうらで休けい中

岐阜県関市立倉知小学校 二年

山 本 和加奈

もどり梅雨ほくだけのかさ見つからない

岐阜県関市立田原小学校 六年

上 村 善

どんぐりがポツケで遊ぶ帰り道

岐阜県関市立田原小学校 六年

小 林 舞 花

ひまわりがみおろしているほくのこと

岐阜県関市立田原小学校 四年

山 中 紫 夢

あついで夜ドアにひつつくヤモリたち

岐阜県関市立田原小学校 四年

水 野 滋 紀



夏祭りしやてきわたがしどっち行こう

岐阜県関市立田原小学校 四年

加藤 ライアン

夏休み感想文は後回し

岐阜県関市立田原小学校 四年

瀬口 陽葵

ホームランにゆう道雲までとんでいけ

岐阜県関市立田原小学校 四年

西 蘭 一 翔

えんがわでひやしたきゅうりまるかじり

岐阜県関市立田原小学校 四年

渡 辺 紗 弓

夏まつり5人で回るおぼけやしき

岐阜県関市立田原小学校 五年

石 原 遙

たくさんのきゅうりをもらってこまるママ

岐阜県関市立田原小学校 五年

小瀬木 咲名

夏色のクリームソーダはじけるよ

岐阜県関市立田原小学校 五年

柴 田 悠 雅

あじさいが雨のピアノで歌いだす

岐阜県関市立田原小学校 五年

大 鹿 奏

アサガオがつるをぐんぐんのぼしてる

岐阜県関市立田原小学校 五年

高 井 理 緒

くわがたがつのをつかうよじゅえきのむ

岐阜県関市立田原小学校 一年

ひがしやりつき

ぼくだってアイスと共にとろけそう

岐阜県関市立田原小学校 六年

石 原 圭 悟

登校にあせばむシャツとランドセル

岐阜県関市立洞戸小学校 一年

松 田 美 遼

きりぎりすみんなかくれた鬼一人

岐阜県関市立博愛小学校 四年

三 輪 栞

ブランコにしずかにとまるあかとんぼ

岐阜県関市立博愛小学校 三年

岩田 そうと

くり食べて心おちつく風のおと

岐阜県関市立博愛小学校 四年

森 あやね

ひまわりとたいよういつもにらめっこ

岐阜県関市立富野小学校 六年

小澤 瑠依

ししとうとなすびはたけでひかってる

岐阜県関市立富野小学校 二年

小森 さやと

夏休みお昼ごはんのオムライス

岐阜県関市立富野小学校 三年

西部 聡人

だまりこむ水しぶきあび滝のそば

岐阜県関市立武儀小学校 六年

丹羽 朔太郎

ミツバチはふじの山までとべるかな

岐阜県関市立武儀小学校 三年

美濃羽 竜司

ぴりぴりとくりむきじょうずおかあさん

岐阜県関市立武芸小学校 二年

よし田 ゆうき

なつやすみとなりのうちにさるがきた

岐阜県関市立武芸小学校 一年

ふじよしゆうた

とれたてのきゅうりをそのままべました

岐阜県関市立武芸小学校 一年

おんだ ちほ

もくもくとがった雲が大雨に

岐阜県岐阜市立三輪北小学校 六年

町野 香織

カブト虫クワガタ虫と大バトル

岐阜県岐阜市立三輪北小学校 三年

浅野 青羽

ひまわりの身長ぼくに追いついた

岐阜県岐阜市立三輪北小学校 五年

近松 照仁

滝の下熱気がスツと消えてゆく

岐阜県恵那市立串原小学校 六年

安藤 摩斗生

菜の花が黄色い道を作り出す

岐阜県恵那市立串原小学校 六年

安藤 那々実

井戸水で冷やしたトマトかぶりつく

岐阜県恵那市立串原小学校 六年

小曾根 和奏

この町を色付けさせる春の風

岐阜県恵那市立串原小学校 六年

三宅 さくら

かなへびがしっぽすてるよどんどんと

岐阜県恵那市立串原小学校 六年

安藤 たね

バイオリン父母に聞かせる夏の風

岐阜県恵那市立中野方小学校 六年

小坂 芽依

プリントがスラスラとけた春休み

岐阜県恵那市立中野方小学校 四年

樋田 莉子

ばあちゃんがマンドリンひく夏の風

岐阜県恵那市立中野方小学校 四年

樋田 莉子

手の中でふにふにとうめいクラゲだよ

岐阜県多治見市立小泉小学校 五年

和田 悠

滝つぼで流れに逆らい水をかく

岐阜県多治見市立精華小学校 六年

松本 菜々子

たまごからうまれていたよツバメさん

岐阜県多治見市立精華小学校 五年

光岡 マテウス

ざりがにさんぼくのこゆびはきれないよ

岐阜県多治見市立養正小学校 二年

なるせ こうき

友達と泳いでいたらごつつんだ

岐阜県多治見市立養正小学校 四年

松葉 和奏

イルカショーいちばんまえでびしよぬれだ

あきのほし一つ一つがもえている

ゴールのゴムをひきしめクロールだ

すいかわり何回やってもわれないな

カブトむしいえでみつけてつかまえた

うんどうかいあきらめずいきー番だ

宿題のページで遊ぶ春の風

ホームラン初夏の風うけのびていく

流れ星せめて10秒まっしてくれ

北風といっしょに走りつかれたよ

春風がぼくらの道をきり開く

紙ひこうき春風にのり飛んで行く

炎天下ボールもあせをかいている

岐阜県大垣市立小野小学校 二年

いのうえけんた

岐阜県大垣市立小野小学校 二年

たに本 ゆいな

岐阜県大垣市立小野小学校 三年

子安 明香

岐阜県大垣市立小野小学校 三年

高橋 小都

岐阜県大垣市立小野小学校 三年

かわの らい

岐阜県大垣市立小野小学校 三年

小西 滴來

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

岩郷 恵大

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

山下 昇真

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

山崎 紬希

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

吉永 美優

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

横飛 梓

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

橋本 朔良

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年

阿部 琉苾

すき間風私の元氣うばってく

かげろうをはじめて見てはめをこする

すいかわりあたっているのにわれないよ

春風がいつもみんなをみているよ

空見たらにじがかかって友さけぶ

一口めキーンとつめたいかきごおり

北のかぜほったにあたりいたくなる

川のそばしんこきゆうするこいのぼり

しゃぼんだまそらにとどかずわれちゃった

オニヤンマぼくが見てるとおりてくる

山下りポツンと一つチューリップ

たこあがる糸がどんだんのびてゆく

鳴子おどり人がおどるとおどりた

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年 山崎 よつば

高知県土佐市立高岡第一小学校 六年 野田 冴綺

高知県土佐市立高岡第一小学校 四年 田所 琉依

高知県土佐市立高岡第一小学校 四年 笹岡 美杜

高知県土佐市立高岡第一小学校 四年 羽立 つかさ

高知県土佐市立高岡第一小学校 四年 山岡 萌愛

高知県土佐市立高岡第一小学校 三年 山崎 桃葉

高知県土佐市立高岡第一小学校 三年 麻岡 花蓮

高知県土佐市立高岡第一小学校 三年 細木 心のり

高知県土佐市立高岡第一小学校 三年 渡邊 和弥

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 青木 星

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 森澤 真音

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 古谷 和楓

保育園思いださせるチューリップ

飛び込みで音がいっぱい水しぶき

冬になりゆめの中にも雪がふる

庭の花おらないでよね青嵐

青嵐ぼくのゆくてをふさいでる

青空にコップ一ぱい麦茶飲む

気づいたらアイスが全部とけていた

バレンタインみんなにわたしチョコたりず

こどもの日今日だけ言うこと聞いてよね

もうおわるわたしのなつがもうおわる

妹が泣いて帰るよ夏7時

夕方に素振り百回汗流す

空見たらおどろくほどのトンボいた

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 谷本彩莉

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 池瑞依

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 矢野蒼之助

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 池田帆乃花

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 大崎理巧

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 宗円陽依里

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 池田悠士

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 吉村琉衣

高知県土佐市立高岡第一小学校 五年 藤本美颯

大阪府吹田市立東佐井寺小学校 六年 西田極

東京都江戸川区立南篠崎小学校 六年 河野かずま

東京都江戸川区立南篠崎小学校 六年 石井龍成

東京都江戸川区立南篠崎小学校 四年 平田彩奈

妹にいろいろおしえる夏休み

塾帰り少し明るい秋の空

月照らすほおずき市の人の笑み

きゆるきゆるとさけぶ椋鳥五時間目

対岸の家族は五人花すすき

新涼や計算ドリルの青表紙

秋めくやかみの毛いじるお姉ちゃん

登校のマスクの白さ涼新た

狗尾草かきわけかきわけ通る風

通学路えのころ草の森になり

太陽に手をふっている狗尾草

新涼や算数ノートまだ白

秋めくやおれたチヨークはイスの下

東京都江戸川区立南篠崎小学校 五年 外崎里菜

東京都江戸川区立南篠崎小学校 五年 入江瑞羽

東京都江戸川区立南篠崎小学校 五年 水野心晴

東京都江東区立第六砂町小学校 六年 山川蒼乃

東京都江東区立第六砂町小学校 六年 小西隼佑

東京都江東区立第六砂町小学校 六年 稲永美果

東京都江東区立第六砂町小学校 六年 久保結菜

東京都江東区立第六砂町小学校 五年 切替結愛

東京都江東区立第六砂町小学校 五年 古澤蒼大

東京都江東区立第六砂町小学校 五年 田口煌太

東京都江東区立第六砂町小学校 五年 吉原杏菜

東京都江東区立第六砂町小学校 五年 北野浩志

東京都江東区立第六砂町小学校 五年 市村 壱々華

日が強いセミつかまえてにげられた

まけないぞうんどうかいでじめんける

仲見世で参拝済ませてラムネのむ

ちのわくぐりじつと見ている大仏様

マスクしたかかしの向こうに穂が実る

東京都多摩市立多摩第一小学校 三年 土屋 咲 結

東京都多摩市立多摩第一小学校 三年 小 原 和 真

東京都多摩市立多摩第一小学校 五年 大 澤 玲 央

奈良県大和郡山田市立郡山北小学校 三年 西 川 詩 楽

兵庫県西宮市立瓦林小学校 六年 竹 葉 ひかる





# 中学生の部



# 惟然大賞

先生に会ってしまった夏休み

岐阜県関市立富野中学校  
二年 深川 草介

# 高橋尚子特別賞

気晴らしに渡る大橋青嵐

東京都学習院女子中等科 二年

水上 麻帆

エッセイにしおり挿んで夜の秋

東京都学習院女子中等科 二年

田口 茉優

蛍飛ぶ山なつかしき祖父の家

福岡県春日市立春日中学校 三年

桑原 歩夢

# 優秀賞

学校が少しこいしい夏休み

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 一年

若狭愛芽

大丈夫まだ三日ある夏休み

岐阜県関市立下有知中学校 一年

小林朋生

制服はぶかぶかだけど入学だ

岐阜県瑞穂市立穂積中学校 三年

古池隼都

れいぼうのおりにとらわれでられない

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 一年

早川竜雅

カップルの後ろ一人で見る花火

岐阜県関市立津保川中学校 三年

福田 徠麗杷

竜胆に一つのしづくまた明日

岐阜県関市立武芸川中学校 二年

塚田 優

とんでゆく麦わら帽子川の上

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

高木 小暖

飲む前におでこに当てる缶ジュース

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年

今井 悠太

夏の朝深呼吸していざコートへ

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 二年

井戸 悠陽

こがらしにさらされ兄の受験票

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 二年

小田垣 理子

# 奨励賞

ビート板持ってばた足どこまでも

愛知県立名古屋盲学校 二年

孕石 大空

ラグビーは暑い夏こそ走り込み

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 二年

鈴木 清太郎

桜の木出会いも別れも見守る木

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 二年

服部 瑠璃

大会前コートも黙らす暑さかな

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 三年

武藤 亜耶香

笠ヶ岳岩陰に残る去年の雪

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 一年

石原 結

走り出す僕らの夏のスニーカー

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 一年

吉田 有那

夏風邪や八分音符の君の咳

岐阜県関市立小金田中学校 三年

森田 海月

墓参り大きくなったよおばあちゃん

岐阜県関市立小金田中学校 一年

田谷 心

砂浜にたねが飛び散るスイカ割り

岐阜県関市立小金田中学校 一年

齊藤 ゆり

一次式かくえんぴつの柄にこぼえ

岐阜県関市立富野中学校 一年

山口 虹登

リビングにひろがるかおりなつみかん

岐阜県関市立富野中学校 一年

西村 翔真

黒板の文字をかき消す土用波

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 二年

津田 利香



部活動汗をふくのも十回目

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 二年

丹羽 心々和

ビー玉をすかして見える入道雲

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 二年

馬場 穂香

夏休み川と流れる時間かな

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

澤田 琉星

ひな祭り箱から出たい声がある

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

堀部 歩里

クロールと飛行機雲がのびてゆく

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

田中大和

夏休み積み上げられた問題集

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

谷澤 莉緒

帰宅後に母の手作り梅ジュース

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

森 結愛

かけ声と塩素の匂いプールかな

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

岡田倫果

熱孕む横顔まるでトマトだね

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

新海美友

愛犬と何か語らう夏休み

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

吉沢菜々

たそがれてすいかを食べるあいつらと

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

森 総太

かにさされ足にばくだんかかえてる

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

大達涼人

夏の風水平線が光りだす

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

白田百花

畦道に強くさいてる彼岸花

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 二年

水野朝陽

憧れの先輩の横夏期講習

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年 家 城 花 鈴

授業中窓の外では稲刈り中

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年 可 知 も な み

夏休み捕った魚を友と食う

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年 今 井 遥 斗

いつもより姉との会話増える夏

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年 森 悠 姫

種まきやぐんぐん伸びろわたしの背

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年 木 本 海 月

頑張り屋負けず嫌いの彼岸花

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年 岡 田 愛 梨

おはようが桜にのって君へ行く

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 二年 渡 辺 か ず は

雷に呪文をかける小学生

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 二年

池田 徹晶

帰り道アイス1つと月1つ

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 三年

小林 歩野花

夕方の涼しい風にありがとう

岐阜県多治見市立北陵中学校 二年

高倉 翔

ふかし芋二人は同じ顔になる

岐阜県多治見市立北陵中学校 二年

山口 陽斗

汗をかきデューズを破るスマッシュだ

岐阜県多治見市立北陵中学校 二年

日下部 琉功

曾祖母が帰ってくるよ盆休み

岐阜県帝京大学可児中学校 三年

小栗 あい

虹たつやアインシュタインの百年

岐阜県飛騨市立古川中学校 二年

野田 陽太

サイダーの退廃しつつ三丁目

愛媛県済美平成中等教育学校 三年

青山和加

夏空を突き刺すような電波塔

埼玉県さいたま市立大谷場中学校 一年

本山みい

夏期講習部屋に響いた筆記音

埼玉県川越市立福原中学校 三年

引地早絢

日盛りに飾られている私の絵

埼玉県川越市立福原中学校 三年

坂本結菜

夏祭り私辛党焼き鳥派

東京都学習院女子中等科 二年

八木みのり

盆休み木の香感じる祖母の家

東京都学習院女子中等科 二年

土肥暖葵

黒々とひしめく蟻を灼く砂場

東京都学習院女子中等科 二年

田口茉優

夏の空雑草ばかりが成長し

東京都学習院女子中等科 二年

笹沼紗里衣

動かすな線香花火落ちるから

東京都学習院女子中等科 三年

原岡莉沙

スイカ割り砂にささった木のバット

福岡県春日市立春日中学校 三年

野口結風

# 選評

## 特選

### 小澤 實選

夕方の涼しい風にありがとう

岐阜県多治見市立北陵中学校 二年 高倉 翔

〔評〕 夕方になって、涼しい風が吹き出した。その風に向かって、自然に感謝のことばが口をついて出た。昼の間は、ひどく暑く、風も無かったのも想像できる。

動かすな線香花火落ちるから

東京都学習院女子中等科 三年 原岡 莉沙

〔評〕 「動かすな」という冒頭の命令口調に驚かされる。句末まで読み、そのことばが線香花火をすこしでも長く楽しむための指示であったことに、納得する。

飲む前におでこに当てる缶ジュース 今井 悠太

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年

〔評〕 キンキンに冷えた缶ジュースを額に当てて、涼んでいる。「おでこ」という語にも味わいがある。この句の背景には、耐えがたい暑さがあるはずだ。

## 特選

權 未知子 選

### 先生に会ってしまった夏休み

岐阜県関市立富野中学校 二年 深川 草介

〔評〕 お互いに嬉しいような、そうでもないような。何ともいえず楽しい作品でした。

### 学校が少しこいしい夏休み

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 一年 若狭 愛芽

〔評〕 中七がいい。「かなり」ではなく「少し」といったところがいいのです。ユーモアも  
ありますね。



## 特選

## 神野紗希選

### 一次式かくえんぴつの柄にこぼえ

岐阜県関市立富野中学校 一年

山口 虹 登

〔評〕

数学の最中、書いている鉛筆の柄に、小蠅が止まりました。問題もうまく解けなくてイライラしているのかな。ふつうなら忘れてしまう出来事を書きとめたことで、「あっ」と思った瞬間のリアルを感じる句に。

### 竜胆に一つのしずくまた明日

岐阜県関市立武芸川中学校 二年

塚田 優

〔評〕

ひんやりした空気の中でしずかに咲く竜胆に、雫が一つ、輝いているのを見つけました。「また明日」は友達に向けた言葉とも、竜胆に向けた言葉とも。秋の寂しさが入恋しさを呼び、小さな雫の光も尊く見せてくれます。

### カップルの後ろ一人で見える火花

岐阜県関市立津保川中学校 三年

福田 穂麗杷

〔評〕

幸せそうなカップルの後ろで、私は一人。うらやましく寂しいような気もするし、一人のほうが火花そのものをのびのび楽しめる気もするし。事実ベースの記述から、ほのぼのと諧謔味が生まれます。

## 特選

## 清水青風選

### 先生に会ってしまった夏休み

岐阜県関市立富野中学校 二年

深川 草介

〔評〕「会ってしまった」が大変愉快です。先生もビックリされたかも知れません。夏休み中のある日のヒトコマです。

### 夏の朝深呼吸していざコートへ

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 二年

井戸 悠陽

〔評〕下句の字余りが一寸気になりますが、試合前の緊張感が伝わってくる作品です。こうした緊張感を幾度も通り抜けて大人になってゆくのですね。

### 制服はぶかぶかだけど入学だ

岐阜県瑞穂市立穂積中学校 三年 古池 隼都

〔評〕成長期の子供の服は大きめのを親は買いますね。制服は三年間必要だからこれも仕方が無いですね。

高橋尚子選

《中学生の部》

気晴らしに渡る大橋青嵐

東京都学習院女子中等科 二年

水上麻帆

【評】 何か悔しい、もやもやした気持ちの中で体をすり抜ける風と景色が目には浮かびます。きつと気持ちもスッキリしたでしょうね。

エッセイにしおり挿んで夜の秋

東京都学習院女子中等科 二年

田口茉優

【評】 晩夏の夜にゆつくりと読書。これから季節と共に読書の秋が本格的にくる気配を感じます。

蛍飛ぶ山なつかしき祖父の家

福岡県春日市立春日中学校 三年

桑原歩夢

【評】 もう都会ではなかなか蛍が見られるところも少ないのではないのでしょうか。田舎にある祖父の家の近くで見た蛍は、きつとこれからも忘れられない思い出ですね。

# 入選

## 【中学生の部】

紅葉に声しづかなる想ひかな

愛媛県済美平成中等教育学校 三年

青山和加

夏祭り静かな街が煌めいて

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 二年

成戸ゆづ

誕生日暗闇の中螢くる

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 二年

塚原深月

夕焼けと一緒に写る僕と陰

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 二年

西出吏人

楽しみは部活の後のかき氷

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 二年

長尾彩加

どいてよと必ず言い合い扇風機

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 二年

松田千愛

道端で首を傾げる雪だるま

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 三年

浜田カミラ

何本目赤のインクの夏期講習

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 三年

土屋紗菜

おにぎりを一つ頬張る秋の宵

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 三年

榊井道真

扇風機ノートをめくりまた戻す

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 三年

直井咲樹

夏の果てしずくの滲むノートかな

教科書と消しカス散らす夏の僕

雪だるまみるみるうちに痩せてゆく

「逆じゃない?!」線香花火と笑う夜

図書室やノート開けても蝉の声

二階からまたねと手を振る夏の宵

蚊のための蚊取り線香僕に効く

弟と戒壇巡り手を繋ぐ

輝く日麦わら帽で顔隠す

蝉が鳴く負けないくらい楽器吹く

三日月とひぐらしの声沁みる空

初恋は花火のように舞い上がる

ききながら机に向かう花火の音

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 三年

丸山結愛

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 三年

津川育朗

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 三年

机彩葉

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 三年

市原有彩

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 三年

河合桃太郎

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 三年

上野琉生

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 一年

久保田悠斗

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 一年

梅村美羽

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校 一年

村山里依

岐阜県関市立下有知中学校 三年

後藤千佳

岐阜県関市立下有知中学校 三年

杉谷侑麒

岐阜県関市立下有知中学校 三年

辛諭民

岐阜県関市立下有知中学校 三年

後藤千佳

雨あがり太陽出ると残暑かな

岐阜県関市立下有知中学校 一年

白田圭吾

自転車で駆ける坂道蝉時雨

岐阜県関市立下有知中学校 一年

八木美波

花ふぶき白い犬の背桜色

岐阜県関市立下有知中学校 一年

小瀬結明花

木の下でアイスを食べて風を待つ

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 二年

堀田 怜

友達と水をかけ合い笑う夏

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 二年

石本涼花

自転車のライトつけるとハエ喜ぶ

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 二年

畑 龍伸

風にのりどこまで行くの麦わら帽

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 二年

杉林夏伎

うわあああ小バエうわああうわあああ

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 二年

福田朔也

陽があたり川が輝く夏の朝

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 二年

山口 藍

怖くなり父に抱きつき見た花火

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 三年

内藤帆南

体育館汗と涙のホイッスル

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 三年

田口清香

夏休み最後に残る感想文

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 三年

兼松樹里

夜に咲く花火は先祖の鎮魂歌（レクイエム）

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 三年

岡田琉煌

十五夜の草木のゆれをながめてる

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 一年

加藤 梓

星たちがおどってえがく夏のせいざ

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 一年

羽田野 寧音

積乱雲ペダル漕ぐ足力が入る

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 一年

西尾 理央

つゆ明けの七色光る水たまり

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 一年

高井 美月

風鈴をはずませる風木の香り

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 一年

白田 遙音

向日葵が頑張る君を見つめてる

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 一年

小野木 歩夢

向日葵と背丈比べて負かされる

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校 一年

山田 涼太

春の風窓をまたいでやってくる

岐阜県関市立小金田中学校 二年

亀山 旺次朗

夏休み後回しになる感想文

岐阜県関市立小金田中学校 三年

大桑 柚奈

手にささる日ざしが痛い夏休み

岐阜県関市立小金田中学校 三年

安田 結衣

決意込め肌に塗りこむ日焼け止め

岐阜県関市立小金田中学校 三年

三輪 佳乃子

鬼灯をかざれば輝く祖母の顔

岐阜県関市立小金田中学校 一年

青山 幸永

入院中窓から入る夏の風

岐阜県関市立小金田中学校 一年

野田 陽夢

さみしさと線香花火が散っていく

岐阜県関市立小金田中学校 一年

亀山 愛夏

夏の朝兄と取り合うすずむ場所

岐阜県関市立津保川中学校 一年

迫 彩華

かき込んで電撃走る氷菓子

岐阜県関市立津保川中学校 三年

酒井 脩平

丈足りぬ六年ぶりの浴衣かな

岐阜県関市立板取川中学校 一年

横田 葉奈

雨が降り窓にひつつくあまがえる

岐阜県関市立富野中学校 二年

小島 啓太郎

田の上をシオカラトンボ飛んでゆく

岐阜県関市立富野中学校 二年

西川 茉佑

もういいと言っても昼はそうめんだ

岐阜県関市立富野中学校 二年

松村 佳奈

映画館秘密の裏側秋の風

岐阜県関市立富野中学校 三年

中村 伊織

「来年も」うらぎられたよ離任式

岐阜県関市立富野中学校 三年

山田 愛莉

弟のもちもちほっぺ初笑顔

岐阜県関市立富野中学校 一年

小森 渚

りんごあめ甘い風ふく夏の夜

岐阜県関市立武芸川中学校 二年

大野 煌晴

花火咲く君の鼓動が伝わる手

岐阜県関市立武芸川中学校 三年

浅野 桃花

猛暑日の空にえがいたホームラン

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 二年

石井 万椰



カレンダー一枚めくれば夏の色

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 二年

佐藤 結月

天の川君見てるかな同じ空

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 二年

平岩 七奈

放物線描いた先に夏の雲

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 二年

桑原 音花

サクサクと音を奏でるしまり雪

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 二年

植村 灯里

服の袖短くなりて夏が来る

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 二年

中田 翔梧

三百のホタル輝く闇の中

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 二年

足立 陽生

中体連最後の夏が始まった

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

山下 純蓮

虎が雨友とけんかし眺むる夜

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

渡邊 緋紅

一学期サーブ外れし戻り梅雨

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

後藤 広信

かたつむり一緒に行けば大遅刻

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

那須 翔斗

涼風が願いを運ぶあの星へ

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

松井 楓

夕焼けにカラスの影が残りけり

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 三年

宮木 妃代里

いつもより少し明るい花火の夜

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

小石 莉子

太陽の光りをあびて水遊び

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

早矢仕 篤真

影2つせんこう花火ぱつと散る

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

萩原 心晴

恋人といっしょに歩く夏祭り

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

石黒 慶次

はなびみるかぞくのかおがうれしそう

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

高橋 杏

夏部活帰り道には店による

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

加藤 姫陽菜

くもの巣に雨のビーズがつなわたり

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

堀 遙真

夜の街背中を照らす大花火

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校 一年

塚原 愛翔

入道雲肩が並んだ父と俺

岐阜県美濃市立美濃中学校 三年

森 翔吾

夕焼けに照らされ光る祖父の墓

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年

渡邊 慶

夏の空じつと見つめる本塁打

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年

岩山 大翔

夕ぐれが早くなつたな終わる夏

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年

広瀬 暖心

教室のなびくカーテン秋の風

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年

川口 玖民

ものたりない画面越しの花火たち

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年

太田 和花

夏過ぎて焦る心や十五の夜

夕立が僕と合流下校中

とけそうだ一次関数こおり水

中秋の名月現る塾帰り

毬栗を拾って作った栗きんとん

台風 of 風で飛んでく思い出が

雪の降る二十四日の寝むれぬ夜

どんぐりとどんぐり並べ背くらべ

花火開花君の横顔見てた僕

ホームランボールと共に夏過ぎる

すすきの穂すかして見るとお月さま

月を見て大切な人思い出す

終了は空一杯の揚花火

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年

渡邊好祥

岐阜県恵那市立恵那東中学校 三年

奥山草平

岐阜県不破郡垂井町立不破中学校 二年

矢橋悠

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 二年

福井心満

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 二年

渡邊青空

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 二年

長谷部流星

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 二年

山口翔大

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 二年

藤田未唯

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 三年

羽根美葉

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 三年

丹羽悠二郎

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 三年

井戸七夏瀬

岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校 三年

加藤綺理

岐阜県多治見市立北陵中学校 二年

日置心莉那

背中には努力の証水着焼け

水の星きらきら光る緑雨かな

どنگりと競走しながら下る坂

天の川やっと出会えて二人きり

イルカ達拍手とともに空に飛ぶ

散る桜涙こらえた別れの日

梅ジュース勉強はかどるしゅわしゅわ

浴衣着て体の疲れ休めたり

風涼し山の頂深呼吸

富士の山雲の帽子がずれそうだ

先輩と距離が近づく夏合宿

夏の空あまりに広く小さな私

夏の夜私を照らすスマホ画面

岐阜県多治見市立北陵中学校 二年

安藤 菜悠

岐阜県多治見市立北陵中学校 二年

飯田 さくら

岐阜県多治見市立北陵中学校 二年

有村 風香

岐阜県多治見市立北陵中学校 二年

宮 蘭 潤

岐阜県多治見市立北陵中学校 二年

山田 実 咲

岐阜県帝京大学可児中学校 三年

渡辺 杏 暖

岐阜県帝京大学可児中学校 三年

各務 汐 莉

埼玉県川越市立福原中学校 三年

神田 野々花

三重県セントヨゼフ女子学園中学校 三年

衛藤 咲 妃

東京都学習院女子中等科 二年

櫻井 レア

東京都学習院女子中等科 二年

菅原 杏 珠

東京都学習院女子中等科 二年

林 楓

東京都学習院女子中等科 二年

土方 菜々子

甲板にゆれる心とあいの風

東京都学習院女子中等科 二年

伊佐野 和花

かき氷ブルーハワイは空の味

東京都学習院女子中等科 二年

福島 晴

清流の音聞きにけり夏の宵

東京都学習院女子中等科 二年

畑中 結奈

扇風機近寄る私の髪なびく

東京都学習院女子中等科 一年

並木 紅彩

夜のへや息を殺してアイス食う

福岡県春日市立春日中学校 三年

宮口 優来

電話でね田舎も暑いと祖母が言う

福岡県春日市立春日中学校 三年

青沼 優奈

夏休み今年も徹夜最終日

福岡県春日市立春日中学校 三年

大西 海月

暗闇に溶け込みそうな火花かな

福岡県春日市立春日中学校 三年

大野 花恋

スイカ食べ種鉄砲が空に散る

福岡県春日市立春日中学校 三年

浦 蒼祐

夏空や天まで響く鐘の音

福岡県春日市立春日中学校 三年

真野 栞那

夕立のごとく降り来る火花かな

福岡県春日市立春日中学校 三年

西谷 柊哉

セミの声勉強用のBGM

福岡県春日市立春日中学校 三年

岸川 実桜

聞くだけでなぜか落ち着く海の音

福岡県春日市立春日中学校 三年

近藤 咲良

夏祭りはじめてふれる君の手と

福岡県春日市立春日中学校 三年

小宮京夏

夏の海やっぱり最後は砂遊び

福岡県春日市立春日中学校 三年

花田翔太



# 高校生の部





# 惟然大賞

凍空にガス溶接の火花かな

山口県立下松工業高等学校  
三年 佐野村 卓 弥

# 高橋尚子特別賞

身の内の冷めぬあつさと原爆忌

愛知県立安城高等学校 二年

浅井優羽

溢れ出すソーダの泡も思い出も

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

清水一心

マウンドの振りぬく腕が飛ばす汗

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

江川颯太

# 優秀賞

いつまでもひとつを見つめ石鹼玉

愛知県立安城高等学校 一年

玉浦彩夏

壇上の生徒会長青嵐

岐阜県立吉城高等学校 三年

小萱陽琉

消したLINE金木犀の香りかな

岐阜県立山県高等学校 一年

大野寧々

万緑をリュックサックの擦れる音

神奈川県慶應義塾湘南藤沢高等部 三年

魚地妃夏

皺くちやな笑顔で祖父が出すスイカ

山口県立下松工業高等学校 二年

清水蒼生

紫陽花に放った僕の紙ヒコーキ

東京都学習院女子高等科 二年

山下 真白

デイフェンスをドリブルで抜く炎暑かな

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

福永 さら

左手にかすかに残るぶどうの香

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

遠藤 千浩

妹の汗の匂いの野球帽

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

中原 菜々海

電話越し蝉に消される友の声

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

中村 菜那美

# 奨励賞

暑き日に学ラン輝く応援部

岐阜県立岐阜商業高等学校 一年

塩野世知

十三夜静かに動く置き時計

宮城県クランク記念国際高等学校仙台キャンパス 二年

横溝惺哉

空は青いまま暗くなるちちろ虫

東京都海城高等学校 二年

蔣騰

面談を終えて校舎に架かる虹

愛知県立旭丘高等学校 三年

渡邊美愛

妹に百円渡す夏祭

愛知県立安城高等学校 二年

甲田沙琥也

爽籟や関の鍛冶屋の名残あり

沖繩県立首里高等学校 二年

菅野善雄

はきなれぬ下駄音響く夏休み

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

望月綜二郎

月見草僕の心は満ちぬまま

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

岩田翔哉

川原から友達と見る花火かな

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

原蒼葉

雷が落ちた瞬間背が伸びる

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

青木奈菜

波の音聞きながら寝るお盆かな

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

滝下杏海

ずるずるとそうめんすすする夏休み

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

服部史妃

頭までサイダー飲んで生きかえる

岐阜県関市立関商工高等学校 三年

小川 崇太

エアコンの上からムカデおおさわぎ

岐阜県関市立関商工高等学校 三年

小島 駿汰

蝉の声響く真昼の部活動

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

石田 侑樹

ハンモックゆらゆらゆれる恋心

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

安江 歩夢

樟落葉ついに伝える君への愛

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

横山 侑耀

熱こもる部室に置いたラムネ瓶

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

吉田 康平

夕立ちや飛び立つ鳥と急ぐ足

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

杉浦 優斗

逝く夏や海を飛び立つユリカモメ

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

原 正大

溪流の深場の陰に大岩魚

岐阜県関市立関商工高等学校 三年

福田 大翔

手花火をバケツに投げ入れ濁る水

岐阜県立関特別支援学校 三年

川畑 海斗

ひまわりや笑う子の顔浅黒く

岐阜県立関有知高等学校 三年

小林 希純

弟のほほの色した桜かな

岐阜県立関有知高等学校 一年

市原 悠稀

はにかみし君のその顔百日紅

岐阜県立関有知高等学校 一年

福田 愛美

初胡瓜畑で祖母の呼びにけり

岐阜県立吉城高等学校 二年

谷口 結子



うたた寝に母の足音夜の秋

岐阜県立吉城高等学校 三年

伊藤羽那

喧嘩後はとうもろこしを半分こ

岐阜県立吉城高等学校 三年

岡田千佳

遠雷や祖母の最期に会えなくて

岐阜県立吉城高等学校 三年

青柳翔

グランドの木立に透ける町の秋

岐阜県立吉城高等学校 三年

洞口翔栄

向日葵に合わす顔なし模試の後

岐阜県立吉城高等学校 三年

柚原一穂

大雪や梯子のかかる屋根多し

岐阜県立斐太高等学校 三年

門前凜音

蝉の声一日ごとに減りにけり

山口県立下松工業高等学校 二年

武藤よつば

祖母が煮た甘さ控えめ杏ジャム

東京都学習院女子高等科 二年

長田 亜海

さざなみが砂の文字消す夏の終わり

東京都学習院女子高等科 二年

大川 華里

朝採れのトマトかじって部活へと

東京都学習院女子高等科 二年

浮田 桜里

山車の跡残る木橋の夕暮るる

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

古賀 敬弥

青田より風の生まるる夕べかな

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

中山 華凜

色あせし制服の紺春の風

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

佐藤 咲菜

空っぽの祖父の部屋射す西日の矢

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

山口 雄大

冬の月静けさ戻るグラウンド

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 森 下 護

亡き祖母の畑を耕す父の夏

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 染 原 侑 美

湖の霧より生まる鳥の声

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 田 形 悠 人

甚平で寝ころぶ子供星降り

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 藤 岡 エ マ

失恋の背中張りつく蟬の声

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 山 口 琉 斗

隙見せて内股決める大暑かな

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 山 城 航 雅

おだやかにカーテンゆれて月涼し

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 寺 崎 鳳 飛

名も知らぬ友のできたる川遊び

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 大楠 巳夢

軒下の内緒話に鳴る風鈴

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 江崎 麗菜

血が滲む剥げたグリップ 晩夏光

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 太田 颯真

# 選評

## 特選

### 小澤 實選

いつまでもひとつを見つめ石齧玉

愛知県立安城高等学校 一年

玉浦 彩夏

〔評〕 自分が吹いた、たくさんのしゃぼん玉。その中のひとつだけが気になっている。自分の分身と感じているのか。こういうことがかつてたしかにあった。

ディフェンスをドリブルで抜く炎暑かな

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

福永 さら

〔評〕 守備に取り組んでいる選手をうまくドリブルでかわして、相手チームのゴールへと近づいていく。炎暑の中のバスケットの試合の一瞬をみごとに捉えた。

空は青いまま暗くなるちちろ虫

東京都海城高等学校 二年

蔭 騰

〔評〕 こおろぎが鳴きしきっているなかに立ち、空を見上げると、暗くなっている。暗いながら、空の青がまだ残っているのに気づいたのが、すばらしい。

## 特選

權 未知子 選

### 凍空にガス溶接の火花かな

山口県立下松工業高等学校 三年

佐野村 卓 弥

〔評〕 実習でしょうか、「ガス溶接」という作業がたくましく響きます。地に足のついた作品です。

### 左手にかすかに残るぶどうの香

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

遠 藤 千 浩

〔評〕 さつき食べた「ぶどう」、その名残が「左手」にあるという。べたつかぬ抒情が素晴らしい。

### 青田より風の生まるる夕べかな

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

中 山 華 凜

〔評〕 正統派の作品です。おおらかな響き、姿のよろしさが印象的でした。

## 特選

## 神野紗希選

### 凍空にガス溶接の火花かな

山口県立下松工業高等学校 三年

佐野村 卓 弥

〔評〕 凍空の雄大な冷たさと、溶接の火花の瞬間的な熱さとの対比がビビッド。「凍空に」と「に」で繋げたことで、火花の勢いのよさが生まれ、「かな」によってさらに火花の存在感が強まります。

### 壇上の生徒会長青嵐

岐阜県立吉城高等学校 三年

小 萱 陽 琉

〔評〕 壇上でスピーチをする生徒会長の印象を、季語「青嵐」がゆたかに物語っています。きつと爽やかでエネルギーッシュなんでしょう。心にザアッと風が吹き込んでくる青春の一ページ。

### 消したLINE金木犀の香りかな

岐阜県立山県高等学校 一年

大 野 寧 々

〔評〕 私のメッセージを消したのか、相手のアカウントを消したのか、いずれにせよ一方通行な思いの切なさがあります。誰彼の消したLINEが金木犀の香りとなって漂っているのだとしたら……。その香りにひそむ秋の寂しさを、日常の実体験から引き出しました。

## 特選

## 清水青風選

皺くちやな笑顔で祖父が出すスイカ

山口県立下松工業高等学校 二年

清水蒼生

〔評〕

人柄の良いおじいさんの姿が浮かんできます。しかも久し振りに顔を見せてくれた孫、温かい家族のつながりが感じられます。

湖の霧より生まる鳥の声

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年

田形悠人

〔評〕

湖面を鳥の鳴き声が流れていきます。しかしまるでその声は霧から生まれたようだという。素敵な自然の捉え方の一句です。

溢れ出すソーダの泡も思い出も

岐阜県関市立関商工高等学校 一年 清水一心

〔評〕

比喩の面白さを生かした一句です。溢れる様な思い出とは一体どんな思い出だったのでしょうか。読み手の想像力をくすぐる表現が良いですね。



## 高橋尚子選

## 《高校生の部》

## マウンドの振りぬく腕が飛ばす汗

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 江川 颯 太

【評】 暑い中野球に熱中して頑張っている様子がよく分かります。汗が飛ぶほどの剛速球は、キャッチャーミットにおさまったのか、爽快な音と共に大歓声の中に消えていったのか、行方が気になります。

## 身の内の冷めぬあつさと原爆忌

愛知県立安城高等学校 二年 浅井 優 羽

【評】 八月六日、八月九日は忘れてはならない日です。毎年この暑さと共に思い出す。そして平和を願う思いを伝えていきたいですね。

## 溢れ出すソーダの泡も思い出も

岐阜県関市立関商工高等学校 一年 清水 一心

【評】 夏の楽しいひと時。ソーダの泡の勢いと同じように沢山の素敵な夏を過ごせたのですね。

# 入 選

## 【高校生の部】

高台に自販機あるよ星月夜

東京都海城高等学校 二年

蔣 騰

合宿部屋網戸の虫の羽音かな

宮城県聖ウルスラ学院英智高等学校 三年

横 溝 麻志穂

玉の汗タオルをかぶり走りけり

愛知県立安城高等学校 二年

甲 田 沙琥也

朝八時青田の間を駆け抜ける

愛知県立安城高等学校 一年

神 谷 早 菜

飛行機は雲を貫き晩夏なる

愛媛県立松山東高等学校 三年

宇都宮 駿 介

雪景色自転車滑らす下校中

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

野 村 大 悟

野球部の掛け声響く夏の空

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

遠 松 巧 望

汗かいてシャワー浴びたら天国だ

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

一町田 将太郎

盆踊り知らぬ者との縁結び

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

加 納 颯 人

空見上げ一緒に帰ろう小望月

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

長 尾 彩 来

最期まで命をはった蟬の声

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

野田蒼偉

災天下自分を信じひた走る

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

森 澁太

暑い夏鬼門の扉ぶち壊す

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

庄司 凧沙

夏の川高く上がった水しぶき

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

永田 莉結

夏の夜川辺に集まる友の声

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

武藤 翼

濡れていく汗が染みてる白いシャツ

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

岩田 研二

夏の夜花火で君の笑み満開

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

加藤 陸斗

次々と消えては現る渦潮よ

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

大西 柚季

勉強中コバエがブンブン腕二匹

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

大村 皐月

炎天下中のマスクは汗の海

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

服部 太惺

アイス食べ二人で通った交差点

岐阜県関市立関商工高等学校 三年

今井 貴也

炎天下未来の行く先揺れている

岐阜県関市立関商工高等学校 三年

砂場 耀太

教室の静寂切り裂く扇風機

岐阜県関市立関商工高等学校 三年

高橋 龍

朝顔の顔を見てから家を出る  
 母の声アラムがわり夏休み  
 剣道部凍える床がキシキシと  
 帰り道夜風ときけり雨蛙  
 昼下がりゆらゆらゆれるハンモック  
 ラムネ玉かがやくひとみひと雫  
 すいか割りまわりの声で空を切る  
 別れの日薄氷を見て涙する  
 夏の川すべて忘れるダイビング  
 部活後の暑い体にレモン水  
 虫の音が響く帰りのたんぼ道  
 ドア開けてため息一つ雪景色  
 グランドの地面ジリジリ夏が来た

岐阜県関市立関商工高等学校	三年	原	佳幸
岐阜県関市立関商工高等学校	三年	高旗	斗唯
岐阜県関市立関商工高等学校	三年	古川	裕貴
岐阜県関市立関商工高等学校	三年	可児	泰知
岐阜県関市立関商工高等学校	三年	蓑輪	拓弥
岐阜県関市立関商工高等学校	三年	櫻井	柚芭
岐阜県関市立関商工高等学校	一年	梅村	幸宗
岐阜県関市立関商工高等学校	一年	川島	春樹
岐阜県関市立関商工高等学校	一年	西尾	大輝
岐阜県関市立関商工高等学校	一年	高井	正太郎
岐阜県関市立関商工高等学校	一年	中平	煌大
岐阜県関市立関商工高等学校	一年	藤吉	優
岐阜県関市立関商工高等学校	一年	西田	爽希

炎天下心と体崩れてく

最後の日一人一人が汗を拭う

つゆあけか雲一つない快晴だ

こんがりと元氣印の日焼け跡

よくきたね実家に行けばお年玉

大花火僕の鼓膜を紛らわす

汗流す学校までの上り坂

教室の隅にポツリとラベンダー

スタートの合図とともに汗が引く

小さくとも強く輝く線香花火

桜咲く屋台のにおいを運ぶ風

リビングが西瓜の匂いで満たされる

枯れ枝に鈴なりになる雀かな

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

大矢和助

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

後藤結

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

小池一浩

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

東悠星

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

堀元喜

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

清水螢代

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

長沼旬弥

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

森亮太

岐阜県関市立関商工高等学校 一年

井上智紀

岐阜県関市立関商工高等学校 二年

鎌田孝陽

岐阜県関市立関商工高等学校 三年

篠田力斗

岐阜県美濃加茂高等学校 三年

後藤花月

岐阜県立関有知高等学校 三年

佐藤来海

授業中集中切れるセミの声

岐阜県立関有知高等学校 三年

山田 匠希

空を見て龍の巣みたいな積乱雲

岐阜県立関有知高等学校 三年

原 一世

向日葵と弟の背に抜かされる

岐阜県立関有知高等学校 三年

小山 音寧

風鈴がチリンチリンとひびくころ

岐阜県立関有知高等学校 三年

井戸 翔万

けつろした冷たい麦茶青空と

岐阜県立関有知高等学校 一年

藤野 楓

野球部の夏は涙をポロポロと

岐阜県立関有知高等学校 一年

安藤 陸斗

夜空舞う海月のような爆ぜた月

岐阜県立関有知高等学校 一年

古川 綾華

ハンモック夜空見上げてをかしけれ

岐阜県立関有知高等学校 一年

江崎 愛梨

思い出がふとよみがえる衣替え

岐阜県立関有知高等学校 一年

亀山 柚芽

目も眩む歪みし景色炎天下

岐阜県立関有知高等学校 一年

服部 立直

運動会男女問わずの黄色き声

岐阜県立関有知高等学校 一年

三輪 あいり

鱗雲こんな私も入れてくれ

岐阜県立吉城高等学校 二年

田中心 大

初浴衣君に合わせる下駄の音

岐阜県立吉城高等学校 三年

玉腰 大輝

目を細めつくり笑顔や月氷る  
 外出やマスク忘れて戻る秋  
 秋時雨梢は風を跳ねてをり  
 水澄むやマスクとり塩むすび喰う  
 おままごとご飯がわりの猫じゃらし  
 立ち漕ぎで家路を急ぐ空には虹  
 台所五匹の山女に陣取らる  
 日に光る網戸に一つ蟬の殻  
 ソーダ水かざして覗く夏の空  
 たんぼぼの綿毛おいかけ徒競走  
 銀杏の匂ひ眉間に皺の寄る  
 蟬時雨五度目の検定目指しをり  
 夕立や雫染み込む単語帳

岐阜県立吉城高等学校	三年	伊藤羽那
岐阜県立吉城高等学校	三年	洞口翔栄
岐阜県立吉城高等学校	三年	奥田里咲
岐阜県立吉城高等学校	一年	森澤彩菜
岐阜県立飛騨神岡高等学校	一年	中島聖音
熊本県立熊本高等学校	二年	湯野綾菜
熊本県立熊本高等学校	二年	上村真央
熊本県立熊本高等学校	二年	遠山みのり
熊本県立熊本高等学校	二年	中村凜音
三重県愛農学園農業高等学校	一年	小林鈴乃丞
山口県立下松工業高等学校	二年	清水蒼生
山口県立下松工業高等学校	三年	崎本巴菜
東京都学習院女子高等科	二年	舟橋心陽

かき氷あつという間にピンクの海

東京都学習院女子高等科 二年

塚原 葵

ラムネ玉君の最初の宝物

東京都学習院女子高等科 二年

八木 萌々香

陸上部入道雲に声響く

東京都学習院女子高等科 二年

久保田 桜子

水鉄砲全力撃ち合い女子高生

東京都学習院女子高等科 二年

杉本 百々那

風鈴が隠した友の笑い声

東京都学習院女子高等科 二年

小紫 愛和

爪を塗る母をはじめてみた今夏

東京都学習院女子高等科 二年

安田 有未乃

台風ですべてとんでけ課題達

東京都学習院女子高等科 二年

足立 百優

ひぐらしのひとこえ聞いて立ち上がる

東京都学習院女子高等科 二年

山田 ゆい

日傘さし扇風機もち歩き出す

東京都学習院女子高等科 二年

渡邊 聖良

星のない黒い空裂く稲妻よ

東京都学習院女子高等科 二年

富田 祐圭

ハンモックゆつくりとそらにのまれてく

東京都学習院女子高等科 二年

高梨 真未

一望まで全力疾走燃える夏

東京都学習院女子高等科 二年

田崎 葵

大雨で大鳴き蝉よどこ行った

東京都学習院女子高等科 二年

富田 治穂



破れたるグローブ外す炎暑かな

サッカーのボールの傷や春寒し

サックスの旋律変わる青嵐

サッカーのキャプテンマーク背負う夏

抱えられ兄とつきたる除夜の鐘

夕暮れの暑さの残るアスファルト

晩夏光土が吸いたる悔し涙

狭いよと鉢の金魚が訴える

数学の課題進まぬ避暑の旅

さえずりにフルート重ねる送別会

ぶらんこや砂にまみれた靴とばす

回り出し誰も譲らぬそうめん流し

おぼんの日かすかに漂う花のにおい

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 田形 悠人

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 江田 元輝

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 江田 吉輝

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 松尾 優和

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 早川 彰太郎

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 濱田 愛梨

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 月足 結菜

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 高野 柚羽

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 楠本 蒼依

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 佐藤 碧南海

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 重松 龍也

福岡県西日本短期大学附属高等学校 三年 早稲田 藍羽

北海道札幌白陵高等学校 二年 眞田 月花

# 学校奨励賞

## 小学校の部

岐阜県関市立田原小学校  
岐阜県関市立上之保小学校  
岐阜県大垣市立小野小学校  
岐阜県恵那市立串原小学校  
東京都江戸川区立南篠崎小学校  
高知県土佐市立高岡第一小学校

## 中学校の部

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校  
岐阜県関市立富野中学校  
岐阜県加茂郡川辺町立川辺中学校  
岐阜県恵那市立恵那東中学校  
東京都学習院女子中等科

## 高校の部

岐阜県立吉城高等学校  
福岡県西日本短期大学附属高等学校

## 〈総評〉

小澤 實

コロナ禍が続いて、学校行事もきちんとできないような日々が、すでに三年も続いています。それでいて、明るい明日はまだ見えてきません。

このような過酷な毎日の中で、若いみなさんが俳句としっかりと向き合う時間をつくってくださったことに深く感謝いたします。

表面的にコロナ禍を詠んだ句は、それほど多くはありませんでした。豊かな自然や学校や家庭での生活に取材した句が、平時と変わらず多かったです。これは俳句という詩型の特性をものがたるところかもしれません。詩型自体に平穩への祈りが含まれているのです。

作品は大人の作品を超える新鮮さを含んでいました。小学校、中学校、高校それぞれの部門において、十分に満足のできる選をすることができました。毎回この大会の選をするたびに感じるのは、小学校、中学校、高校と進むにつれて、投句数が減ってしまうことです。人生から俳句を手放してしまうのは、もったいない。心からそう思います。

## 權 未知子

このたびの関市の子ども俳句は、一年の延期ののち、開催された。久方ぶりの開催ゆえ、応募句の数が心配されたが、かなり高水準の作品が寄せられたことを喜ぶたい。

小学生の作品は、一年生のおどけない句から六年生の少し背伸びした句まで、たくさん寄せられた。中学生の作品は、思春期ならではのナイーブな句が投稿された。高校生の作品は、普通科及び職業高校の句が多数寄せられた。特に、工業高校の生徒による実感溢れる作品が印象的であった。残念だったのは、歳時記もしくはインターネットのサイト掲載の作品をそのまま投稿してしまった例が、少しではあるが、散見されたことである。稚拙でもいいから、ご自身ならではの句を。その結果は、必ずや俳句作家としての足跡を残すよすがとなろう。

## 神野 紗 希

みなさん、生活の中で感じた季節のきらめきを、しっかりとつかまえてそれぞれに十七音にのせてくださいましたね。みなさんがふだんどんなものを面白いと思いい、どんな景色や言葉に感動しているのか、ひとつひとつの俳句を通して、生きた時間が押し寄せてきました。

ちようちよや梅雨や線香花火のように誰もが体験しうる季節を詠んだ句は、読む人の記憶をなつかしくくすぐりますし、鮎や蟹や蛍のように特定の土地だからこそ見られる季節を詠んだ句は、まだ知らない世界の感覚を驚きとともに伝えてくれます。凍空や青嵐や夜の秋といった大きく包みこむ季節を詠んだ句は、私たち人間がとても小さい存在で、自然という大きなめぐりの中で生きていることを思い出させてくれます。

俳句に季節との出会いを詠みこむと、そこに一度つきりの瞬間が生まれます。その瞬間とは、みなさんが生きた瞬間です。十七音に宿る命が、たくさんたくさん、輝いていました。

## 清 水 青 風

日本国中がコロナに苦しんだというより、閉じ込められた日々が続いてきました。しかしようやく明るい光が少しずつ見えてきた感じがします。岐阜県関市が全国の小学生、中学生、高校生から俳句作品を募集する「全国子ども俳句コンクール」もこれから張り切って続けていきます。

皆さんの力強い作品をこれからもどんどん見せて頂きたいと思えます。

# 学校別予選通過作品数

## 小学生の部

		学 校 名	通過数
高知県		土佐市立高岡第一小学校	一一〇
岐阜県		関市立安桜小学校	八〇
岐阜県		関市立田原小学校	五三
岐阜県		関市立瀬尻小学校	四八
東京都		江戸川区立南篠崎小学校	三八
岐阜県		関市立金竜小学校	三三
岐阜県		関市立下有知小学校	二九
東京都		江東区立第六砂町小学校	二八
岐阜県		大垣市立小野小学校	二四
岐阜県		関市立倉知小学校	二四
愛知県		愛知教育大学附属名古屋小学校	二四
岐阜県		関市立桜ヶ丘小学校	二一
岐阜県		関市立富野小学校	一八
岐阜県		関市立博愛小学校	一七

岐阜県	多治見市立精華小学校	一六
岐阜県	岐阜市立三輪北小学校	一五
東京都	多摩市立多摩第一小学校	一五
岐阜県	関市立武儀小学校	一二
岐阜県	恵那市立中野方小学校	一二
岐阜県	多治見市立養正小学校	一一
岐阜県	関市立上之保小学校	一一
岐阜県	関市立旭ヶ丘小学校	一一
岐阜県	関市立南ヶ丘小学校	一一
岐阜県	関市立富岡小学校	一一
岐阜県	多治見市立小泉小学校	一〇
岐阜県	関市立洞戸小学校	一〇
大阪府	学校法人創価学園関西創価小学校	一〇
岐阜県	関市立武芸小学校	九
岐阜県	恵那市立串原小学校	六
北海道	札幌市立南月寒小学校	六
大阪府	吹田市立東佐井寺小学校	六
岐阜県	美濃加茂市立三和小学校	二
岐阜県	養老郡養老町立広幡小学校	二
東京都	港区立高輪台小学校	二

京都府	京都市立朱雀第三小学校	一
三重県	伊勢市立御薗小学校	一
愛知県	小牧市立米野小学校	一
愛知県	名古屋市立大和小学校	一
愛知県	名進研小学校	一
愛知県	みよし市立緑丘小学校	一
静岡県	湖西市立新居小学校	一
神奈川県	大和市立福田小学校	一
東京都	目黒星美学園小学校	一
東京都	慶應義塾幼稚舎	一
東京都	足立区立足立小学校	一
東京都	東京学芸大学附属小金井小学校	一
福岡県	福岡雙葉小学校	一
岐阜県	美濃市立牧谷小学校	一
岐阜県	岐阜大学教育学部附属小学校	一
岐阜県	岐阜市立長良小学校	一
岐阜県	高山市立東小学校	一
茨城県	つくば市立竹園東小学校	二
神奈川県	秦野市立南小学校	二
東京都	港区立白金小学校	二

合計	石川県	金沢市立小坂小学校	一
	沖縄県	豊見城市立豊崎小学校	一
	広島県	海田町立海田小学校	一
	兵庫県	西宮市立東山台小学校	一
	兵庫県	西宮市立瓦林小学校	一
	奈良県	大和郡山市立郡山北小学校	一
七六四			一



## 中学生の部

		学 校 名	通過数
岐阜県		関市立緑ヶ丘中学校	九七
岐阜県		関市立桜ヶ丘中学校	七〇
岐阜県		関市立小金田中学校	四二
岐阜県		加茂郡川辺町立川辺中学校	三五
東京都		学習院女子中等科	三四
岐阜県		恵那市立恵那東中学校	三一
岐阜県		関市立旭ヶ丘中学校	三一
福岡県		春日市立春日中学校	二一
岐阜県		関市立下有知中学校	二〇
岐阜県		多治見市立北陵中学校	一六
岐阜県		関市立富野中学校	一四
岐阜県		関市立武芸川中学校	一三
埼玉県		川越市立福原中学校	八
岐阜県		関市立津保川中学校	七
岐阜県		帝京大学可児中学校	六
三重県		セントヨゼフ女子学園中学校	五
宮城県		仙台市立郡山中学校	三

埼玉県	さいたま市立大谷場中学校	二
愛媛県	済美平成中等教育学校	二
岐阜県	不破郡垂井町立不破中学校	一
岐阜県	関市立板取川中学校	一
岐阜県	飛騨市立古川中学校	一
岐阜県	瑞穂市立穂積中学校	一
岐阜県	美濃市立美濃中学校	一
愛知県	愛知県立名古屋盲学校	一
合 計		四六三

## 高校生の部

		学 校 名	通過数
岐阜県		関市立関商工高等学校	八七
岐阜県		岐阜県立関有知高等学校	三六
東京都		学習院女子高等科	三四
福岡県		西日本短期大学附属高等学校	三三
岐阜県		岐阜県立吉城高等学校	一五
愛知県		愛知県立安城高等学校	七
熊本県		熊本県立熊本高等学校	五
山口県		山口県立下松工業高等学校	四
北海道		札幌白陵高等学校	三
岐阜県		岐阜県立飛騨神岡高等学校	二
宮城県		聖ウルスラ学院英智高等学校	二
東京都		海城高等学校	二
岐阜県		岐阜県立関特別支援学校	一
岐阜県		岐阜県立山県高等学校	一
岐阜県		美濃加茂高等学校	一
岐阜県		岐阜県立斐太高等学校	一
岐阜県		岐阜県立岐阜商業高等学校	一

三重県	学校法人愛農学園農業高等学校	一
愛知県	愛知県立旭丘高等学校	一
愛媛県	愛媛県立松山東高等学校	一
茨城県	茨城県立鬼怒商業高等学校	一
沖縄県	沖縄県立首里高等学校	一
宮城県	クラーク記念国際高等学校仙台キャンパス	一
京都府	京都教育大学附属高等学校	一
山口県	山口県立萩商工高等学校	一
神奈川県	慶應義塾湘南藤沢高等部	一
兵庫県	西宮市立西宮高校	一
合 計		二四五

## ■ 応募状況

校種	地区			
	市内	県内	他県	合計
小学校	5,264	826	1,730	7,820
中学校	3,538	684	761	4,983
高校	1,153	53	408	1,614
合計	9,955	1,563	2,899	14,417

## ■ 県外からの出品

北海道、秋田県、宮城県、福島県、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、富山県、石川県、愛知県、静岡県、三重県、京都府、奈良県、大阪府、兵庫県、広島県、山口県、愛媛県、高知県、福岡県、長崎県、熊本県、沖縄県の28都道府県

## ■ 入賞（入選）状況

校種	賞					
	予選 通過句	惟 然 大 賞	高橋尚子 特別賞	優秀賞	奨励賞	入選
小学校	764	1	3	10	50	158
中学校	463	1	3	10	50	129
高校	245	1	3	10	50	101
合計	1,472	3	9	30	150	388

# 令和四年度 関市子ども文化事業

## 俳句運営委員会

委員長	俳人・関市文化協会長	清水青風
副委員長	俳句指導者	船戸成良
同	学識経験者	高橋良明
委員	学識経験者	鷲見吉直
同	学識経験者	野村務
同	学識経験者	丹羽敏朗
同	俳句指導者	川合治義
同	関市高等学校国語科担当代表	田之本麻衣子
同	関市中学校国語科担当代表	吉村楓
同	関市小学校国語科担当代表	足立みゆき

## 協力委員会

鈴木 信子・土屋 敏枝・大野 泰雄
粥川 基子・清水 宏晏・伊藤 泰子
小酒井あゆみ・遠藤 兵庫・片桐 博之
藤井 文子・庄司 龍彦・木戸 道子
小澤はる美・恩田美保子・井戸 肇

## 実行委員会

名誉会長	市 長	尾関健治
顧問	画家	石原ミチオ
委員長	俳人・関市文化協会長	清水青風
副委員長	画家	傍島幹司
監事	関市まちづくり協議会長	吉田宰志
同	関市青少年健全育成協議会長	清水宗夫
委員	関市文化協会代表	鈴木蘭峰
同	県関刃物産業連合会事務局長	桜田公明
同	関青年会議所理事長	多田幸泰
同	関市PTA連合会代表	久江博行
同	美濃地区高等学校長会代表	瀧下博幸
同	関市中学校長会長	奥田浩順
同	関市小学校長会長	山田薫
同	関市中学校長会長	古田斉

# 第11回 ぎふ・関 全国子ども俳句コンクール 2022 作品募集要項

## 開催趣旨

本事業は、二十一世紀を担う子どもたちの文化性・創造性を高めるとともに、その取組を通して「豊かな心の育成」に寄与することを目的としています。

関市は濃尾平野の北部に位置し、豊かな自然に恵まれた山紫水明の地です。また、俳聖松尾芭蕉十哲の一人である「広瀬惟然」生誕の地でもあります。本コンクールでは「豊かな自然」と「広瀬惟然」にちなんで、全国の児童生徒を対象に二〇〇一年から俳句作品を募集してきました。

第十一回目のコンクール開催に当たり、前回同様シドニーオリンピック金メダリスト（飛騨・美濃観光大使）の高橋尚子さんにも特別審査員としてご参加いただき、更に充実したコンクールにしたいと思えます。

全国各地から自由な発想と個性あふれる多くの作品の応募をお待ちしています。

## 一 応募資格

全国の小・中・高等学校および、特別支援学校に在籍する児童生徒

## 二 作品内容

●自由な発想の作品  
●季節は自由  
●一人二句以内  
●未発表の作品

## 三 注意事項

- 入賞作品の著作権は主催者に帰属するものとします。
- 応募者の個人情報や本コンクールの諸連絡に関することのみ利用させていただきます。
- 応募作品の返却はいたしません。
- 応募後の作品の訂正はできません。

#### 四 応募方法

●盗作、類句、二重投句については、賞の対象としません。(故意の有無に関わらず、該当する場合は、成績発表後であっても賞を取り消します。)

郵便はがきまたは規定の応募用紙を郵送または持参するか、関市ホームページ「関市子ども文化事業」のページの応募フォームへ入力してください。

(応募用紙はホームページからダウンロードできます。)

〈応募期間〉 二〇二二年七月一日(金)～九月十六日(金) (当日消印有効)

〈応募先〉 〒五〇一―三三三三 岐阜県関市桜本町二丁目三〇―一

(関市文化会館・文化課内)

「ぎふ・関 全国子ども俳句コンクール」係

#### 五 審査員

小澤 實(俳誌「澤」主宰)

權 未知子(「群青」共同代表)

神野 紗希(現代俳句協会副幹事長)

清水 青風(流 r y u「舍主・関市」)

#### 六 賞

小学生の部、中学生の部、高校生とも

惟然大賞 一点 賞状、額、副賞(図書券二〇、〇〇〇円)

高橋尚子特別賞 三点 賞状、額、副賞(図書券一〇、〇〇〇円)

優秀賞 一〇点 賞状、額、副賞(図書券三、〇〇〇円)

奨励賞 五〇点 賞状

入選 二〇〇点

学校奨励賞 若干

(入賞者には、学校を通して通知いたします。)

#### 七 表彰式

二〇二二年十二月四日(日) 関市文化会館(該当者には事前ご連絡します。)

## 俳句の革命児！ひろせいねん広瀬惟然つてってどんな人？

広瀬惟然（一六四八〜一七一二）

松尾芭蕉十哲の一人で、美濃国関村（現在の岐阜県関市）の酒造業の家に生まれ、幼少のころ名古屋の商家へ養子となった。三十九歳のころ、鳥の羽風で梅の花びらが散るのを見て人生の無常を知り、妻子を捨てて家を出る。その後、出家して故郷に戻り弁慶庵（左下写真）でひっそりと暮らしていたが、岐阜に来ていた芭蕉を訪ねて弟子入りをした。芭蕉没後は、「軽み」のある作風に変化し、後世の俳人にも大きな影響を与えたとされている。そして、芭蕉を追善するために創作したといわれる「風羅念仏踊り」を編み出し、全国を行脚した。



「近世畸人伝」惟然挿絵（部分）

## 惟然が住んでいたべんけいあん弁慶庵へ行こう！

弁慶庵では、惟然の業績を偲ぶための作品や俳諧関係の文献を展示しています。自然の移り変わりが感じられる静かな庵で、あなたも一句詠んでみませんか。

場所 岐阜県関市西日吉町五〇―一  
電話 〇五七五―二三一九七四〇

開館時間 午前九時〜午後四時三〇分  
休館日 月曜日（祝日を除く）・祝日の翌日  
（土・日・祝日を除く）

年末年始（十二月二十九日〜一月三日）







第11回ぎふ・関 全国子ども俳句コンクール 2022

## 俳句作品集

発行者 関市子ども文化事業実行委員会

企画・編集 俳句部門事務局

関市協働推進部文化課

〒五〇一―三三三三

岐阜県関市桜本町二丁目三〇―一

電話 〇五七五―二四―六四五五

発行年月日 令和五年三月一日

印刷 協同印刷株式会社

表紙絵 / 傍 島 幹 司

関市子ども文化事業

実行委員会 副委員長

※作品集の作成にあたっては、明らかな誤字、脱字以外は原文のまま掲載しました。誤植など不備な点がございましたらお許しください。



■主 催 関市子ども文化事業実行委員会

